

佐賀県は知的財産を

# 守り育てる！ 生み出す！

商標編



南田産業株式会社  
代表取締役社長  
長谷 剛さん

## 創業者や社員の想いを形に ブランドを守り育てる決意

KASANES (カサネス)

半世紀にわたり、大手シューメーカーの下請けとして革靴のアップパー部分の製造を手がけてきた南田産業。しかし、2020年よりコロナ禍の影響で発注数が急激に減少し、従来のような安定した受注が難しくなりました。代表の長谷さんは、「下請けから脱却しなければこの先も生き残れない」という危機感を抱き、一念発起。社内にプロジェクトチームを発足

（きっかけ）  
下請けからの脱却、  
自社ブランド設立



各工程ごとのスペシャリストが連携しオールハンドメイドで仕上げる

させ、自社ブランドの立ち上げに向けて動き出しました。南田産業の強みである革の縫製・加工技術を最大限に生かせる商品は何か？と試行錯誤を重ねた末にたどり着いた答えが、オールレザーのルームシューズ。創業

者・古賀重義の「重」を由来とし、社員全員の想いを「重ねる」という意味を込めて、ブランド名を「KASANES(カサネス)」と命名しました。商品リリースの準備が整った矢先、商標登録の重要性を知ることとなります。

（進展）  
ブランドの保護と  
独自性の確立

そうした中、INPIT

り、模倣リスクを回避するため、商標登録は今後の事業運営に不可欠だ」と確信しました。商標登録の説明や必要書類の準備、申請手続きの仕方に至るまで、支援担当者が手厚くサポートし、無事に商標登録を完了。また、技術開発とデザインの高独自性が高いことから、特許権・実用新案権及び意匠権も取得しました。

持つて自社ブランドを世に送り出す準備が整いました」と、長谷さんは振り返ります。商標登録によってブランド名が確立されたことで、取引先からの信頼を得やすくなり、ビジネスチャンスも拡大。これまでに東京の大型展示会や百貨店の催事へ出展し、神埼市のふるさと納税返礼品にも採用されました。

（展望）  
自社製品を世界に発信！

「新たな挑戦を通じて社内の雰囲気明るくなり、社員の生き生きと



素材や色違いで全9種のラインナップがある

自社ブランドを立ち上げ、保護し、想いを伝えるうえで商標登録を効果的に活用されました。ブランドやアイデアの保護と活用について、ご相談ください。

知的財産に関する悩みや疑問はこちらまで

相談無料 秘密厳守

INPIT佐賀県知財総合支援窓口

☎0952-41-9322

営業時間：平日9:00～12:00 13:00～17:00  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

佐賀県内の  
相談・支援事例を  
ご覧いただけます。



「佐賀県知的財産を大切に、みんなで  
守り、育て、新たに生み出す条例」に  
ついてはコチラ。

佐賀県 知的財産 検索



次回は3/12(水) 掲載(予定)